

^{ふう こ} 松 本 風 子さん (長崎・27)

ます。山田のため のために集まるの ಕ್ತ ことがないようで 熱い思いは冷める かって進んでいき に一緒に復興に向 ことを誇りに思い 様子を伝えられる 報交換をし、勉強 で、その方々と情 たい」と 地元への しながら、工事の



若者が定住しやすい町にし

ちと一緒に見ていきた ちづくりに携わる人た 復興していく姿を、ま

感想を伺うと「全国各地から町

しますが、実際に勤めてみての

すく、冷めやすい」と自己分析

自分の性格について「熱しや

被災者支援相談員が相談に応じます

178

きたい人だけでなく、たくさん 「この場所が、復興について聞 本さん。そんな中においても い」と勤めるきかっけを話す松

|若い人たちが結婚

興事業案内所に勤め、

から山田町 C M J > 復 風子さん。ことし3月 の将来を話すのは松本 なってほしい」と、町 て、定住しやすい町に し、子どもを産み・育

りやすく説明していま 状況などを住民に分か 復興計画や工事の進捗

関係者も多く立ち寄ることが少 られてか、住民だけでなく工事 そのため、人懐っこい笑顔につ さぬようにしたりしています。 り、応対するときに笑顔を絶や ち寄りやすいよう看板を付けた の人の憩いの場になれば」と立

なくありません。

被災した町が復旧・